

第9号様式（第10条関係）

令和 6 年 3 月 31 日

（宛先）焼津市議会議長

会派名 無 会 派

経理責任者（署名又は記名押印）

秋山 博子

令和5年度政務活動費収支報告書

以下のとおり領収書を添えて報告します。

1 収 入

政務活動費 300,000 円

2 支 出

（単位 円）

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費	175,980	「地方から考える社会保障フォーラム」 「福島被災地スタディツアー」「女性議員 パワーアップ集中講座」「ヤングケアラー 支援のこれから」ほか
広 報 費	0	
広 聴 費	0	
要請・陳情活動費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	1,584	コピー用紙
資 料 購 入 費	151,090	「iJAMP」時事行政情報モニター、月刊「都 市問題」「包括外部監査の通信簿」ほか
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	328,654	

（注）備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残 額 0 円



令和5年度(令和5年4月1日～令和6年3月31日)政務活動費一覧 秋山博子(提出:令和6年3月31日)

項目	内容	金額(円)	支払先	支払日付・備考	資料NO／ 領収書NO.
1)調査研究費		0			
2)研修費	●5/8>議員研修「第28回 地方から考える社会保障フォーラム」(オンライン参加)	5,000	地方から考える「社会保障フォーラム」事務局	令和5年5月1日	1
	上記振込手数料	385		令和5年5月1日	
	●「自治体議員政策情報センター虹とみどり」年会費	20,000	自治体議員政策情報センター虹とみどり	令和5年5月10日	2
	上記振込手数料	100	ゆうちょ	令和5年5月10日	
	●5/25>議員研修「第42回 地方×国 政策研究会」(オンライン参加)	2,000	自治体議員政策情報センター虹とみどり	令和5年5月16日	3
	上記振込手数料	100	ゆうちょ	令和5年5月16日	
	●5/18～5/19>議員研修「CKセミナー議員研修」(メディア受講)	60,000	地方議員研究会CKセミナー	令和5年5月19日	4
	上記振込手数料	550	静岡銀行	令和5年5月19日	
	●5/24>議員研修「福島被災地スタディツアー」参加費	500	福島原発震災情報センター	令和5年5月23日	5
	上記バス研修費	2,500	福島原発震災情報センター	令和5年5月23日	
	上記資料(機関紙購読料)	3,000	福島原発震災情報センター	令和5年5月23日	
	上記交通費(焼津駅ー福島県湯本駅)	12,540	JR東海	令和5年5月23日	
	上記交通費(福島県湯本駅ー焼津駅)	12,540	JR東日本	令和5年5月24日	
	上記宿泊費	7,850	古滝屋	令和5年5月23日	
	●5/27>講演会「私が原発を止めた理由」	1,000	脱原発自然エネルギー推進静岡・議員の会	令和5年5月27日	6
	●7/19>議員研修「政策議会をめざして」	25,000	廣瀬行政研究所	令和5年7月13日	7
	上記振込手数料	385	静岡銀行	令和5年7月13日	
	上記交通費(焼津駅ー東京都池袋駅、往復)	12,210	JR東海	令和5年7月19日	
	●10/23>議員研修「第12回 女性議員パワーアップ集中講座」(オンライン参加)	5,000	全国フェミニスト議員連盟	令和5年10月18日	8
	上記Peatixコンビニ手数料	220	ローソン	令和5年10月18日	
	●11/23>議員研修「ヤングケアラー支援のこれから」(オンライン参加)	5,000	全国自治体議員行財政自主研究会	令和5年11月21日	9
	上記振込手数料	100	ゆうちょ	令和5年11月21日	
小計		175,980			
3)広報費		0			
4)広聴費		0			
5)要請・陳情活動費		0			
6)会議費		0			
7)資料作成費	コピー用紙	1,584	コハマ小川店	令和5年6月3日	10
小計		1,584			
8)資料購入費	「iJAMP」時事行財政情報モニタ 4月～9月	66,000	(株)時事通信社	令和5年4月27日	11
	上記振込手数料	550	静岡銀行	令和5年4月27日	
	「iJAMP」時事行財政情報モニタ 10月～3月	66,000	(株)時事通信社	令和5年11月10日	
	上記振込手数料	440	静岡銀行	令和5年11月10日	
	月刊「都市問題」4月～3月	9,600	後藤・安田記念東京都市研究所	令和5年3月7日	12
	「2023年版 外部包括監査の通信簿」「2023年版 全国大会資料集」	8,500	全国市民オンブズマン連絡会議	令和6年3月12日	13
小計		151,090			
9)人件費		0			
10)事務所費		0			
合計		328,654			

(自費負担28,654円)

ご利用明細



静岡銀行

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年	月	日	振替先店番・科目・口座番号				
05	05	01					126
銀行番号		店番号		科目		口座番号	
0149		0112		10		0148***	
お取扱店		お取引内容		お取引金額			
0161		お引出し		¥5,000			
お取扱枚数		*****					
		おつり		残高			

キャッシング		手数料		時刻		お取扱 できない場合	
		¥385		15270332			

お振込先明細・ご案内

ミツヒシユー・Iフシイ
シンホウチヨウ
普通 0506395
シヤカイホシヨウフオーラム サトウ サ
トコ 様
アキヤマ ヒロコ 様
TEL054-628-5906

第28回

社会保険旬報 地方から考える
社会保障フォーラム

最新の動向をつかむ / セミナー開催のご案内

2023年

5月8日(月)

講演予定講師・テーマ

「特別養護老人ホーム施設長として地方自治体に望むこと」
(仮題)

西山 正徳 氏

社会福祉法人衆生会本部長、一般社団法人メディカル・プラットホーム・エイシア代表理事、株式会社国際医療戦略研究所代表取締役、元厚生労働省健康局長

「介護保険制度をめぐる動き」

林 俊宏 氏

厚生労働省老健局総務課長

「持続可能な社会保障のための地方議員の役割とは」(仮題)

安部 敏樹 氏

株式会社 Ridilover、一般社団法人リディラバ代表。2017年、Forbes 誌が選ぶ「アジアを代表する30歳以下の社会起業家30人」に選出される。朝のTV情報番組モーニングショーのコメンテーターをはじめ、メディア多数出演。

ポストコロナの日本社会と社会保障について、政策担当者や専門家と一緒に考えてみませんか。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

New Price!

会場参加

定員 60 名

講師・参加者と
交流できます！

オンライン

からも
参加可能今回、一般の方も
ご参加いただけます！参加費 会場参加: 25,000円(消費税込)・オンライン参加: 5,000円(消費税込)
を5月1日(月) までにお振込みください

会場

<会場参加の方> (貸会議室) AP東京丸の内 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-1-3日本生命丸の内ガーデンタワー3F
TEL: 03-5224-5109 FAX: 03-5224-6109

東京メトロ千代田線、半蔵門線・都営地下鉄三田線「大手町駅」D6出口直結 / JR線・東京メトロ丸の内線「東京駅」より徒歩6分

留意事項 <オンライン参加の方> ・当日はZoomのウェビナー機能を活用したセミナーを受講していただきます。ウェビナーはミーティング機能と異なり、聴講者の方のカメラや音声は通常ではオフになっており、ご質問時のみカメラと音声をオンにできる機能です。PC・タブレット・スマートフォンでご参加いただけます。
・詳しくは事務局にお問い合わせください。

<主催> 地方から考える「社会保障フォーラム」事務局

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-5-11 セントラル大手町 901 社保研ティラーレ内
TEL 03-6273-7772 / FAX 03-3527-1028

<協力> (株)社会保険研究所 / (株)社会保険出版社 / (株)フィスメック



PROGRAM

9:50~ 受付開始

10:10~ 開講の挨拶、オリエンテーション

10:15~11:30 **講義1**「特別養護老人ホーム施設長として地方自治体に望むこと」(仮題)

西山 正徳氏 社会福祉法人翠生会本部長、一般社団法人メディカル・プラットホーム・エイシア代表理事、株式会社国際医療戦略研究所代表取締役、元厚生労働省健康局長

11:30~12:00 討議(30分間)

12:00~13:00 昼休み ※12:45~12:55 ランチプレイクセミナー

「出版物のご案内と弊社の取り組み」協賛(株)社会保険出版社 金子氏

13:00~13:20 聴いてトクする社会保険 「医療機関の機能分化について(仮題)」(株)社会保険研究所 社会保険旬報編集部

13:20~13:30 休憩(10分間)

13:30~14:30 **購読2**「介護保険制度をめぐる動き」 林 俊宏氏 厚生労働省老健局総務課長

14:30~15:00 討議(30分間)

15:00~15:10 休憩(10分間)

15:10~16:10 **開議3**「持続可能な社会保障のための地方議員の役割とは」(仮題)

安部 敏樹氏 株式会社 Ridlover、一般社団法人リディラバ代表。2017年、Forbes 誌が選ぶ「アジアを代表する30歳以下の社会起業家30人」に選出される。朝のTV情報番組モーニングショーのコメンテーターをはじめ、メディア多数出演。

16:10~16:40 討議(30分間)

16:40～ 終了の挨拶

16:45 終了

＜後援＞ **社会保険旬報** — 医療に関わる全ての情報を提供 —

- ・医療政策の動向や背景、展望についてわかりやすくお伝えします。
- ・介護との連携や年金政策の動きなどもタイムリーに知ることができます。
- ・社会保障フォーラムをダイジェストで講師のご講演の要旨と「討議」の概要を掲載。

見本誌をご希望の方、購読のお申込みをしたい方は
(株) 社会保険研究所までご連絡ください。TEL: 03-3252-7901 (代)

Web 版

無料会員登録中！

Web医療と介護

<https://info.shaho.co.jp/iryou/>

SINCE 1973

<https://info.shahco.jp/enkin/>



※東京駅から徒歩6分

第28回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー 参加申込書

お名前	ふりがな	所属学会
ご住所	〒□□□□-□□□□	電話番号
		FAX
参加の希望	☐ 会場 ☐ オンライン (いずれかに○をつけてください)	Eメールアドレス(必須)

※ご記入いただいた個人情報は、フォーラムにご参加いただく皆様へのご案内・情報提供の目的に使用させていただきます。管理にあたっては、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、漏えい、紛失、毀損または不正アクセス等の防止に努めます。

お申し込み先 FAX 03-3527-1028 または HP <https://tirare.jp/> セミナーお申し込み よりお申し込みください。

※ お申し込みをいただいた方には事務局から受付完了のメール(アドレス記載のない場合は FAXにて)をお送りいたします。3日経っても届かない場合はご一報ください。
事務局からメールが届きましたら、メールに表記の口座へ参加費をお振込みください。オンライン参加の方には追って接続方法を個別にご連絡いたします。

お問い合わせ先 TEL 03-6273-7772 ご不明な点は、左記までお問い合わせください。

最新の情報は社保研ティラーレのホームページからご確認ください。 <https://tirare.jp/>

研修報告書

焼津市議会議員 様

議員氏名 秋山博子

令和 5 年 5 月 8 日 下記のことについて、研修に参加したため、概要について報告いたします。

研修名	「社会保険旬報 地方から考える社会保障フォーラム第28回」(オンライン参加)
研修の目的	介護保険制度の改正に向けた議論が展開されている中、厚労省健康局長を経て現在特別養護老人ホーム施設長を務める講師、厚労省課長、若手起業家といった多様な現場から地方自治体への提言というプログラムから、議会が取り組むべき課題について学びたい。
所 感 <u>(1)「特別養護老人ホーム施設長として地方自治体に望むこと」(施設長・西山正徳氏)</u> 現場で今最も重要な課題は「人材不足」に尽きる、介護士の力量が最大の見所であると指摘。「介護保険制度は維持できるのか、一番のネックは何か」という質問に対し「現状のままでは崩壊する。施設増がなく在宅へと誘導する方向であるが、現実には無理である。サービス提供体制の見直し、財源の適正化」が必要と回答された。 <u>(2)「介護保険制度をめぐる動き」(厚労省老健局・林俊宏氏)</u> 今回の制度改正のポイントとして具体的にはこれからと前置きしながらも、複合型サービス類型の新設・住まいの確保・科学的介護情報システムの構築などを紹介。介護職の待遇改善については、地域経済の担い手であるという側面に光を当てる必要があるし、大きな課題と認識しているとのことである。 <u>(3)「持続可能な社会保障のための地方議員の役割とは」(リディラバ代表・安部敏樹氏)</u> 2009年に社会問題を扱う会社として設立、調査やスタディツアーを開催してきた。たとえば、認知症やフレイル予防に繋がる事業としてVR ツアーを提供しているが、喪失感ばかりではなく獲得体験を重ねることで発話量を増やそうという発想。介護産業は将来的には輸出産業になる。日本の成長路線を作っていく分野だと認識。地方議会には課題解決のプレイヤーが少ない、地方自治体が事業者マインドを持ってほしいと提言された。	
今後の参考となる事項 ●人材確保について 全国的に待ったなしの課題。講師らの話を聞くと、処遇改善やIT活用による生産性の向上などはもとより必要なことであるが、ほかにも、リディラバが指摘するような、事業者マインドを発揮した企画は業界の魅力を高める効果もあるのではないか。	

* 上記に書ききれない場合は、適宜別紙を添付してください。

* 参考資料等がある場合は、添付してください。

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
05-05-1023075		カード 電信振替
記号	番号	
*****	*****9321	
取扱番号	お取引金額	
N285	*20,000	
	残高	
4205	* 10,000	
振替先 01380-1	101981	
(一三九 101981)		
受取人名:ｼﾞｬｲｷﾞﾝｾｲｻｸｼ		
ョウホウｾﾝﾀｰ ﾆｼﾞﾄﾐﾄ		
料金	*100円	
依頼人名:ｱｷﾔﾏ ﾋﾛｺ		
楽天カードゆうちょ銀行デザイン！ 新規入会で楽天ポイントもらえる！		

ご利用いただきましてありがとうございました。

ゆうちょ銀行

虹とみどりを発足する際に以下の理念をまとめました。2018年に改定予定です。

リーフレットはこちら

発足時呼びかけ文

2009年は国際的同時不況の到来というかつてない暗い世界的な経済危機から出発しました。

これは実態の経済とかけ離れたマネーゲームの結果であり、長期化する見通しです。まさしく「パン屋でパンを買うお金と、株式取引所で扱われる資本としてのお金は、まったく異なった種類のお金である」（「エーデルの遺言」）のに、後者を過剰に膨らませたツケがまわってきているのです。

経済のあり方、政治のあり方が今こそ問われています。「百年に一度」の危機からこそ学び、次の10年、100年を見通した構想をつくらねばなりません。

私たちは理念の中心に「自治＝民主主義」をすえるべきだと考えます。それを前提にして作り出される具体的な社会の方向は「みどり」と「虹」の名が示すように「環境優先／平和／社会的公正／多様性」です。そしてこれらの社会設計には「持続可能であること＝続けられること」が必要です。

新しい社会の中心・「自治」は地方から

新しい社会の中心にすえられる「自治」は地方から作り出されます。市民の一番近い現場でものごとを発想し、地域の多様な主体間がじっくりと考え議論して決定し（「熟議型民主主義」）、実践していく。その中での成功例をお互い共有し、積み上げていく...こんな自治＝ネットワーク型社会こそが次の社会の根本にあるべきです。

特に日本においては中央政府の関与が強いのが現状ですが、地方政府の確立によって市民に近い基礎自治体（市町村）あるいは都道府県が中心となる社会制度づくりが求められています。幹事としてセンターに参加している元市長たちが運営した自治体は市民参加と情報公開が政策の中心にすえられ、時代を先取りした施策を発信してきました。地方の現場にこそ新しい発想力や活気があるのです。

新しい自治体議員のスタイルと役割

次の10年、100年後の社会の中心となる「自治」を担うのは「市民」自身です。そして、市民の意を受けて専門的に活動する「自治体議員」は今までと違った役割と責任が求められます。

自治体議員は、自治体の意思決定を行う議会の役割と責任を自覚し、議会への市民参加を徹底して進めながら、自らの政策能力を高めて、自治体をリードしていくことになります。市民の力を生かすコーディネーター（調整役）としての新たな役割を担い、政策を立案していく力が求められています。

しかし、こうした資質向上は、個人の努力だけでは困難であり、全国的な経験交流や刺激のある議論によって培われていくことになります。自治体議員政策情報センターはその支援をめざしてしています。

自治体議員政策情報センターのめざすもの

私たちの政策情報センターは、市長経験者、議員、市民が幹事となった幹事会が中心となり、年会費を基本とする利用会員の意見を聴きつつ方向性を決めていきます。

利用会員の参加資格は問いません。多様な人々が集う「場づくり」が目的であり、まずは情報発信と情報交換に力を注ぎます。年間活動として、地方×国政策研究会、全国研究集会を開催。その成果をまとめた冊子を発行します。他にも随時資料提供や相談受付を行う他、情報交換のMLにて会員間の情報交換や議論を行います。みなさんの参加をお待ちしています。

会員

虹とみどりでは、活動趣旨に賛同いただける方の入会をお待ちしております。会員には利用会員とメーリングリスト会員があります。

- 利用会員（会費：年20,000円／小規模自治体の市議、町村議員、市民は5,000円）
 - 地方×国政策研究会、全国政策研究集会への参加優遇（半額など）
 - 情報交換用メーリングリストへの参加
 - 年1～2冊程度の資料の配布
 - 随時（年10回程度の実績）の資料提供と相談受付
- メーリングリスト会員（会費：年5,000円）
 - 地方×国政策研究会、全国政策研究集会への参加優遇（半額など）
 - 情報交換用メーリングリストへの参加
 - 年2回程度の資料提供

入会方法

理念や運営規則をお読みいただき、賛同いただける方は下記の事項を郵送、ファックス、またはメールにて事務局までお送りください。

お申し込み記載事項

- 自治体議員政策情報センター「虹とみどり」に参加します。
- 参加の種別（どちらかを選択してください）
 - 年20,000円の利用会員
 - 年5,000円のメーリングリスト会員
- 名前
- 連絡先住所
- 電話番号（携帯電話可）
- FAX番号
- Eメール

お申し込み先

〒700-0971

岡山市北区野田5-8-11 かつらぎ野田2F

FAX：086-244-7724

メール：jichitaigiinjouhou[a]gmail.com（メール送信の際には[a]を@にご変更ください）

会費の納入

会員の種別に基づき、20,000円または5,000円をお振り込みください。

郵便振替口座

01380-1-101981

「自治体議員政策情報センター・虹とみどり」

ゆうちょ銀行の口座

店番号 五四八（ゴヨンハチ）

預金種目 普通

口座番号 1629951

「自治体議員政策情報センター・虹とみどり」

ご利用明細票

お取扱日	店 番	お取引内容
05-05-16	23075	カード 電信振替
記 号	番 号	
*****	*****9321	
取扱番号	お取引金額	
N173	*2,000	
	残高	
	* 1,000	
振替先 01380-1 101981 (一三九 101981)		
受取人名:ジチタイギンセイサクシ ヨウホウセンター ニシトミト		
料金 *100円		
依頼人名:アキヤマ ヒロコ		
楽天カードゆうちょ銀行デザイン! 新規入会で楽天ポイントもらえる!		

ご利用いただきましてありがとうございました。

ゆうちょ銀行

第42回 地方×国 政策研究会

参加 申し込み用紙

2023年 5月 25日(木) 開催の政策研究会への参加を
希望します。ご記入いただき、FAXもしくはメールでお申し込みください。

* オンライン参加の方は以下からご参加ください。オンライン参加のみ事前に参加費振り込み
をお願いします。現場参加の方は当日参加費をいただきます。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_iSs5zA6LQ0e0a-YXAFNfBwYXAFNfBw

お 名 前	
所 属	
住 所	
連 絡 先 (両方記入)	携帯電話 ()
	FAX ()
	E-mail ()
参 加 費	会員議員 2,000円 (オンラインも同額)
	非会員議員 4,000円 (オンラインも同額)
	町村議員・小規模自治体 (5万人以下) 議員 1,000円
	市民 無料 (オンラインも無料)

FAX 086-244-7724 メール jichitaigiinjouhou@gmail.com

●参加費振込先 (オンライン参加者はできるだけ事前をお願いします)

*郵便振替口座 01380-1-101981

「自治体議員政策情報センター・虹とみどり」

*ゆうちょ銀行の口座 店番号 五四八 (ゴヨンハチ) 預金種目 普通

口座番号 1629951 「自治体議員政策情報センター・虹とみどり」

主催・お問い合わせ 自治体議員政策情報センター・虹とみどり

〒700-0971 岡山市北区野田5-8-11 かつらぎ野田ビル2F

TEL 086-244-7723 FAX 086-244-7724



主催：自治体議員政策情報センター・虹とみどり 〒700-0971 岡山市北区野田5-8-11 かつらぎ野田ビル2F

第42回 地方×国 政策研究会



2023年5月25日 (木)

10時～16時 (受付 9時30分開始)

場所：東京都議会第2会議室

(議会棟2階北)

(東京都新宿区西新宿2-8-1 JR新宿駅など)

+オンライン (Zoom)開催

Zoomへの参加は左のQRコードを
読み込むか、下記のURLよりご参加
ください。

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/
WN_iSs5zA6LQ0e0a-YXAFNfBwYXAFNfBw](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_iSs5zA6LQ0e0a-YXAFNfBwYXAFNfBw)



市民自治を基本にした地方行政・議会のあり方、紙保険証の廃止などを研究します

2023年統一自治体選挙が終了しました。初当選、期数を重ねた皆様おめでとうございます。
年3回実施している地方×国政策研究会を都議会ではじめて実施します。

国の職員の説明はZOOMとなりますが、「地方自治法改正（会計年度任用職員の勤勉手当創設）」「紙保険証の廃止」など最新の国情報を研究していきましょう。

職員の説明のあとはマイナンバーカード普及に批判的な市民団体の立場からの指摘をいただきます。

また、地方行政・議会のあり方を議員・首長の両方を経験したお二方による対談を実施します。
主に新人議員向けの激励メッセージとします。

スケジュール予定（大きく変更の可能性があります）*10時スタート 開会挨拶 / 趣旨説明

テーマ1 地方自治法改正と市民自治を基本とした地方行政・議会のあり方

10:10～10:50 地方自治法改正（総務省職員の説明、質疑応答）

10:50～12:00 市民自治を基本とした地方行政・議会のあり方（対談と質疑応答）

講師：上原公子さん（元国立市長）、福嶋浩彦さん（元我孫子市長、中央学院大学教授）

テーマ2 紙保険証の廃止とマイナンバー制度のこれから

13:00～13:50 紙保険証の廃止とマイナンバーカードの活用 国の職員の説明と質疑応答

14:00～15:30 マイナンバーカードの「活用」の課題 原田富弘さん（共通番号いらないネット）

<http://www.jca.apc.org/activist/>

15:30～16:00 まとめ 閉会の挨拶

研修報告書

焼津市議会議員 様

議員氏名 秋山博子

令和 5 年 5 月 25 日 下記のことについて、研修に参加したため、概要について報告いたします。

研修名	「第42回 地方×国 政策研究会」(オンライン参加)
研修の目的	地方自治法の改正や紙保険証の廃止など国の動向を学び、地方行政・議会のあり方について見識を高めたい。(主催：自治体議員政策情報センター虹とみどり) *午前中議会議員運に参加のため午前プログラムは資料受講、午後プログラムはオンライン受講
所 感 <u>(1)「地方自治法の一部を改正する法律について」(総務省自治行政局・中西則文氏)</u> 5月8日地方自治法改正のポイント「地方議会の役割の明確化」「会計年度任用職員の処遇」など説明いただく。改正の第一の目的は議会への多様な層の住民の参画をすすめることであるとして、全国の事例も多数紹介された。たとえば、女性や若者等に対する障壁の除去としてハラスメント防止の条例制定例、女性模擬議会の開催事例など、興味深い。 <u>(2)「市民自治を基本とした地方行政・議会のあり方」(元国立市長上原公子氏・元我孫子市長消費者庁長官福嶋浩彦氏／対談)</u> レジュメ項目から、①自治体は徹底して市民から出発する②二元代表制と自治体の権力③首町(行政)への市民参加を深める④議会への市民参加が必要だがまだまだこれから⑤自治の土台は直接民主制。どれも議会議員としての姿勢を改めて問い直され、背筋が伸びる思い。「一番問題のあるところに、それが一番沸騰している時に行き、市民と真剣勝負で話すこと」「個々の議員への働きかけだけでなく議会全体への市民参加」が求められている。 <u>(3)「紙の保険証の廃止とマイナンバー制度のこれから」(デジタル庁・厚労省・総務省)</u> 事前に提出していた複数の質問に国担当者から回答していただく進め方だった。たとえば①証明書のご発行の原因と対策は？→誤ったプログラム処理が原因。富士通に徹底した対応を依頼②紙の保険証を使い続けることは出来る？→廃止後は紙の保険証ではなく本人申請に基づく資格確認書で必要な保険診療を受けることが出来る③マイナンバーカードの紛失で医療情報が漏れる？→カードに医療情報は保存されていない。等々、基本的な疑問に回答いただいた。医療介護や個人情報など暮らしに直結する重要な質疑応答だった。	
今後の参考となる事項 ●かつて愛知県新城市の女性模擬議会を傍聴し、首長の誠実で真摯な答弁と市民に向き合う姿勢に感動さえ覚え、女性の参画は進むと感じた。他市町を参考に焼津でも実現させたい。	

* 上記に書ききれない場合は、適宜別紙を添付してください。

* 参考資料等がある場合は、添付してください。

領收証

2023 年 5 月 19 日

秋山博子

様

★

¥60,000

日本の動きと制度の基礎的解説講座

資料・動画データ代として

上記正に領収いたしました



地方議員研究会

530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9678

ご利用明細



静岡銀行

ご利用ありがとうございます。

内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年 月 日		振替先店番・科目・口座番号	
05 05 19		125	
銀行番号	店番号	科目	口座番号
0149	0112	10	0148***
お取扱店		お取引内容	お取引金額
0161		お引出し	¥60,000
お取扱枚数	(千円) (万円) (千円) (千円) (百円) (百円) (百円) (千円) (千円) * * * * *		
おつり		残 高	
		* * * * *	
キャッシング	手数料	時刻	お取扱い できない場合
	¥550	1411	0165

ラクテン
 タイヨンエイキョウ
 普通 7128969
 シヤ)シーケーセミナー 様

アキヤマ ヒロコ 様
 TEL054-628-5906

06.520.38 

(裏面もご覧ください)

2023年05月17日12時27分56秒 05068689679

Page:001/001

令和5年5月17日(水)

静岡県焼津市議会
秋山博子 様地方議員研究会
CKセミナー事務局
電話 050-6868-9678
(平日9～12時、13～17時)
FAX 050-6868-9679

受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。
お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。
お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。
資料、USBデータ、領収証は、お振込み確認後、開催後一週間以内に郵送いたします。
データの無断転載等をご遠慮願います。

記

お申込み講座	金額	備考
① 5月18日(木)10時～足立講師【東京】地方財政の基礎「歳入」	¥15,000	不参加
② 5月18日(木)14時～足立講師【東京】地方財政の基礎「歳出」	¥15,000	不参加
③ 5月19日(金)10時～足立講師【東京】教育予算の基礎	¥15,000	不参加
④ 5月19日(金)14時～足立講師【東京】子どもの貧困問題の基礎	¥15,000	不参加
領収書宛名： ご請求額： 【お振込み口座】※振込手数料はお客様負担をお願いいたします。 楽天銀行 第四営業支店 普通 7128969 名義 一般社団法人CKセミナー	秋山博子 様 ¥60,000 お届け先：〒425-0071 静岡県焼津市三ヶ名815-1	

研修報告書

焼津市議会議員 様

議員氏名 秋山博子

令和 5 年 5 月 18 日 ~5 月 19 日 下記のことについて、研修に参加したため、概要について報告いたします。

研修名	「国の動きと制度の基礎的解説講座」(資料受講)
研修の目的	地方財政・教育予算・子どもの貧困問題、など、地方議員として知るべき財政の基礎知識と現代的な課題として教育・貧困について学びたい。(主催：地方議員研究会／講師：甲南大学・足立泰美氏) *資料受講
所 感 <u>(1)「地方財政の基礎：歳入」</u> 臨時財政対策債の推移の説明が興味深い。まず国の財政が悪化→地方交付税不足→投資的経費以外の経費に充当できる地方債として H13 年(2001 年)に創設されたものであるが、日経新聞ではこれを「国が仕送りできずに子に借金させている形」と表現している。 <u>(2)「地方財政の基礎：歳出」</u> 財源に限りがある中、主眼は「デジタル化」「地域活性化」の 2 点に尽きると指摘。講座では特にデジタル活用のさまざまな事業の歳出例を検証。「誰も取り残さない」行政サービスの実現こそ DX の目標とするところであり、地域活性化にもつながっていくはずという。 <u>(3)「教育予算の基礎」</u> 教育の ICT 化は 3 つの A (Active 活性化) (Adaptive 最適化) (Assistive) に貢献する。特に Assistive の事例①東日本震災時に避難所での教育に電子黒板やコンピュータが活用され、震災後も家庭学習のツールとして活用②病室から出られなくても授業が受けられる遠隔授業③教室に通えない子どもの分身として人的ロボット「Orihime」採用、など紹介。GIGA スクール構想が実現し、独自の工夫が現場に広がっていると感じた。 <u>(4)「子どもの貧困問題の基礎」</u> まず「貧困とは何か」という問いかけから始まり、客観的指標・主観的指標、社会的排除という貧困(職業・社会活動・住宅・教育・健康・社会サービスへのアクセスの権利からの排除)の認識がなければ、その課題解決は出来ないと指摘。内閣府の貧困指数の一覧「子ども貧困対策に関する概要」は私たちに課題が山積していることを突き付けている。 今後の参考となる事項 ●不登校について、学校が子どもたちから選ばれていない、という現実に対し「学校はどう変わっていけるか」の段階だろうと思うので、Orihime など ICT の可能性に期待したい。	

* 上記に書ききれない場合は、適宜別紙を添付してください。

* 参考資料等がある場合は、添付してください。

領収書

秋山 博子 様

金額 500 円

但 研修費として

上記正に領収いたしました

2023年5月 23日

福島原発震災情報連絡センター

東京都江東区大島9-4-2-1207 中村雅子

領収書

秋山 博子 様

金額 2500 円

但 スタディツアー研修費として

上記正に領収いたしました

2023年5月 24日

福島原発震災情報連絡センター

東京都江東区大島9-4-2-1207 中村雅子

領収書

秋山 博子

様

金額 3000 円

但 機関紙購読料として(デジタル情報を含む)

上記正に領収いたしました

2023年5月 23日

福島原発震災情報連絡センター

東京都江東区大島9-4-2-1207 中村(雅子)

駅-No 5201180 領収書-No 12
窓口-No 1
領 収 書
秋山 博子 様
金額 ￥12,540円
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2023年 5月23日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

焼津駅

現金出納社員

領 収 書
Receipt 秋山 博子 様
領収年月日 2023.-5.24
金額 ￥12,540
上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類 JR tickets
(60069 3枚)
東日本旅客鉄道株式会社
湯本駅
湯本駅VF1発行 00070-02
印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

請求領収書

発行日 (Issued) 2023/05/23

古滝屋

御芳名 NAME

秋山 博子 様

〒972-8321

福島県いわき市常磐湯本町三丁目208

TEL 0246-43-2191 FAX 0246-43-3734

お部屋名(ROOM NAME)	人数(PERSONS)			泊数(NTS)	伝票番号(No.)	ご出発日(DEP)
502	大人	子供	日帰	1	20227	23/05/24

日付 DATE	項目 DESCRIPTION	単価 PRICE	数量 QTY	税率 Rate	金額 AMOUNT
05/23	大人1泊朝食	7,700	1	10	7,700
	==<消費税内税分	(7,000)		10	(700)
	===入 湯 税				150

ありがとうございます。
またのご利用
お待ちしております。
領収印なきものは無効です。



税率(Rate)の「※」は軽減税率対象

ご利用額 TOTAL-BALANCE	7,850
御請求額 AMOUNT DUE	7,850

福島原発震災情報連絡センター 第 13 回総会&被災地スタディツアー

日程 5 月 23 日 (火) ~24 日 (水)

会場 いわき湯本温泉古滝屋、双葉郡内

◆内容

【5 月 23 日】総会&研修 11:00~12:00 事務局会議 (事務局スタッフのみ)

13:00 受付開始

13:30~14:50 総会

15:00~17:30 研修

(1) 報告: 汚染水海洋放出と福島の漁業

柳内孝之さん (小名浜機船底引網漁業協同組合): 80 分 (60 分+質疑 15 分)

(2) 報告: たらちねから一大熊町立学び舎夢の森の開校・海洋調査・福島第一原発の歴史

木村亜衣・大森透恵さん (いわき放射能市民測定室): 80 分 (60 分+質疑 15 分)

18:00~20:00 夕食懇親会

【5 月 24 日】スタディツアー

8:00~15:00 浪江町、双葉町、富岡町、楢葉町の視察 (マイクロバス)

*ガイド: 里見喜生さん (原子力災害検証館館長)

古滝屋 8:15 出発 → 請戸小学校 9:30 着 → 伝承館 10:00 着 10:30 発→

富岡アーカイブ 11:00 着 11:30 発 → 第二原発、富岡漁港、夜ノ森 (車窓) →

【昼食】海鮮四季工房きむらや (1,500 円) TEL 0240-25-2054 12:15~13:00 →

伝言館 13:15 着 13:45 発 → 国道 6 号線 (道の駅よつくら港) →湯本駅 15:00 着

- ・浪江町:「震災遺構 浪江町立請戸小学校」一沿岸部で津波被害にあい、全員避難した奇跡の学校。
- ・双葉町:「東日本大震災・原子力災害伝承館」一福島県設立の福島イノベーション・コースト構想推進機構が管理運営。政府、東京電力、福島県の責任や教訓の展示が不十分との批判が多い。
- ・富岡町:「とみおかアーカイブ・ミュージアム」一複合災害による地域の変化の伝承施設。
シアター映像や町民証言記録、原発事故の経験・教訓を伝える特別展、収蔵展示。
- ・楢葉町:宝鏡寺「伝言館」一原発事故の教訓を伝える施設。1 階説明パネル約 100 点を展示。
地階は広島、長崎資料、第五福竜丸。同館脇に「非核の火」。

◆費用

- 1、1 泊 2 食・消費税・入湯税・会議室使用料込み 15,000 円
(各自が宿のフロントで支払い、領収書をもらってください)
- 2、研修会受付で徴収します。
①当日研修費 500 円 ②バス研修費 2,500 円
③年会費 3,000 円 (但し書きは「機関紙購読料」に統一) 計 6,000 円
- 3、合計 21,000 円

◆申し込み締切: 5 月 10 日厳守! 以下の内容に記入し、ML に返信して下さい。

- お名前 ()
- 自治体名 ()
- 住 所 (〒)
- 電 話 (なるべく携帯番号:)
- メールアドレス ()
- 申し込み内容 (A, B, C から選び、他は削除してください)
 - ・ A コース 【23 日】宿泊 (夕食と朝食付き) 【24 日】バスツアー
 - ・ B コース 【23 日】研修のみ
 - ・ C コース 【24 日】バスツアーのみ

研修報告書

焼津市議会議長 様

議員氏名 秋山博子

令和 5 年 5 月 24 日 下記のことについて、研修に参加したため、概要について報告いたします。

研修名	「福島原発震災情報センター 被災地スタディツアー」
研修の目的	3.11 東日本大震災・福島原発事故から 12 年になる。被災地を巡り、震災遺構を訪ね、複合災害への防災・減災を学びたい。＊5/24 朝 8 時バスツアー開始のため前泊
所 感 原子力災害考証館・里見喜生館長のガイドで、①震災遺構「浪江町立請戸小学校」②双葉町「原子力災害伝承館」③富岡町「とみおかアーカイブミュージアム④第二原発・富岡漁港・夜ノ森（車窓）⑤檜葉町「宝鏡寺「伝言館」」など、いずれも訪ねてみたかった遺構であり、資料館であり、町であった。 ① 請戸小学校は沿岸部にあり被災した当時の凄まじい破壊の様子をそのまま残している。児童たちは全員避難して助かった奇跡の小学校である。津波は真っ黒な水が巨大な壁になってものすごいスピードで襲ってくるのだと聞く。その破壊力を見せつけられた。 ② ③双葉町と富岡町の二つの資料館を訪ねる。パネル、津波に巻き込まれ破壊されたパトカー（乗っていた警察官は未だ行方不明と聞いた）、シアターなど、見応えがある。 ④ 帰還困難区域の町並みでは、今も住人の帰りを待っているかのように、窓に洗濯物が干されていたり、子どもの自転車が並んでいたりする。人が消えた町に草木だけが旺盛に伸びている。 ⑤伝言館は「ヒロシマ・ナガサキ・ビキニ・フクシマ 伝言館」と名付けられているように、ビキニ事件の展示もある。ちょうど館長がいらして話をすることが出来た。忘れられてしまうことはなかったことと同じになり、その教訓も風化してしまう。 今後の参考となる事項 ●請戸小学校＞避難訓練を体に覚えさせるほど何度でも繰り返して実施することを忘れていないだろうか。焼津では津波避難施設が整備されつつあることから、津波は大丈夫という空気が広がっているのではないか。今、発災したら！と考えることをクセつける工夫が必要。 ●震災遺構＞保存が被災自治体の大きな課題になっている。遺族の方々は見るだけでも辛いと感じる。乗り越えてくれとはとても言えないけれど、例えば広島の実験ドームがあるとならないではどうだろうかなど、考えさせられる。焼津がビキニ事件をどう伝えていくか。負の歴史ではなく、世界的な平和運動のきっかけになったというもう一つの歴史に光を当てて誇りを持って伝えることはできないだろうか。そういう時代だと思う。	

＊ 上記に書ききれない場合は、適宜別紙を添付してください。

＊ 参考資料等がある場合は、添付してください。

領 収 証

秋山博子

様

No. _____

★

¥ 1,000 -

但

2023 年 5 月 27 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-56

脱炭素自然エネルギー推進
静岡議員の会

脱原発自然エネルギー推進静岡・議員の会 総会と講演会のご案内

日時：2023年5月27日（土）

午後1時半～4時半

場所：アザレア（静岡県男女共同参画センター）

静岡市駿河区馬淵1丁目17-1

静岡駅北口から西方向へ 徒歩約8分



第一部：講演会 13:30～15:30

講師：元福井地裁裁判長 樋口英明さん

演題：「私が原発を止めた理由」

第二部：総会 15:40～16:30

参加費：議員 1,000円

一般 500円



* 総会を含めて、どなたでも参加できます。

原発事故のもたらす被害は極めて甚大です。それゆえ原発には高度の安全性が求められます。我が国の原発の耐震性は極めて低いです。よって原発の運転は許されません。

福井地裁大飯原発運転差止め訴訟判決で、樋口裁判長は明快な論理で原発を止めました。ウクライナ戦争で原発が戦争で攻撃されたら、原爆を落とされる以上の危険性があることも分かりました。

樋口さんのお話を聴いて、浜岡原発を抱える私たちが何をすべきか、共に考えましょう。

主催：脱原発自然エネルギー推進静岡・議員の会

代表 三上元 090-2680-2884

研修報告書

焼津市議会議員 様

議員氏名 秋山博子

令和 5 年 5 月 27 日 下記のことについて、研修に参加したため、概要について報告いたします。

研修名	「元福井地裁裁判長 私が原発を止めた理由」
研修の目的	浜岡原発は 2011 年の福島原発事故が起きた後の 5 月以来、稼働を中止しているが、再稼働に向けた審査が進められている中、31 キロ圏内の焼津市は、原発をどう受け止めたら良いのか学びたい。(主催/脱原発自然エネルギー推進静岡・議員の会、講師/元福井地裁裁判長・樋口英明氏)
所 感 樋口英明さんは 2014 年 5 月、関西電力大飯原発 3・4 号機の運転差し止めを命じる判決を下し、2015 年 4 月には関西電力高浜原発 3・4 号機の再稼働差し止めの仮処分決定を出した裁判長である。判決文にある「国富とは・・・」の下りは多くの人の共感と感動を集めて大きな話題にもなっている。講演はたいへん分かりやすい平易な言葉で進み、論理はシンプルで明確であった。まず、原発の本質とは「人が管理し続けられないといけない(止める・冷やす・閉じ込める)」「人が管理できなくなった時の事故の被害は想像を絶するほど大きい」という、ただ二つなのだという。 そして、通常の東京電力の売り上げ 5 兆円に対し利益は 5%の 2,500 億円、事故の損害額は 25 兆円。つまり一度の事故によって大企業の 100 年分の利益が飛んでしまうような発電方法にコスト論は通用しないと考える。 2011 年の福島原発事故における最悪のシナリオは避難区域 250 キロ、4,000 万人が避難。東日本が壊滅するほどの事故になった可能性がある。それが奇跡のような偶然が重なったことでかろうじて 15 万人避難となった。この奇跡のような偶然(例えば 4 号機、本当は震災 4 日前に抜き取るはずだった水がなぜか残っていた。その水が、地震によって仕切りがズレたことで冷却水として流れ込んでいた)を知る人は心底驚くに違いない。本当に紙一重であったのだ。そして話は耐震の議論へと進むのだが、700 ガルの地震が来れば原発は危うくなるのに、なぜ多くの裁判長は原発を止めないのか、と語る。 今後の参考となる事項 ●福島県の被災地を目の当たりにしたスタディツアー直後の講演ということもあり、講師の「奇跡のような偶然」の話には、そうだったのか！と驚愕した。私たちはあまりにも真実から遠く、専門家ではないことを言い訳のようにして逃げ込んでいるのかもしれない。エネルギーの安全保障は国の政策だが、それぞれの地域に暮らす市民が主役であることは間違いないはずだ。原発立地自治体では原発再稼働を容認する市民の割合が徐々に高くなっているとも聞く。まずは知ること、実感することから始めたい。	

* 上記に書ききれない場合は、適宜別紙を添付してください。

* 参考資料等がある場合は、添付してください。

領収証

No.

2023 年 7 月 19 日

秋山 博子 様

金 額

¥25,000

内

消費税等

現 金

但 7月19日受講料として

上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 廣瀬行政研究所

係

ご利用明細



静岡銀行

ご利用ありがとうございます。

内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年	月	日	振替先店番・科目・口座番号										
05	07	13	127										
銀行番号		店番号		科目		口座番号							
0149		0112		10		0148***							
お取扱店		お取引内容				お取引金額							
0161		お引出し				¥25,000							
お取扱枚数		*****											
		おつり		残				高					

キャッシング		手数料		時刻						お取扱 できない場合			
		¥385		1403		0111							

お振込先
ミズホ
コウシマチ
普通 1314699
カ)ヒロセキヨウセイケンキコウシヨ 様
アキヤマ ヒロコ 様
TEL054-628-5906

06.520.38 ①①

(裏面もご覧ください)

領収書-No 5
窓口-No 2
駅-No 5201180
領 収 書

秋山博子 様

金額 ¥12,210円
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2023年 7月18日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印 紙 税 申 告 納

付につき名古屋中村

税 務 署 承 認 済

焼津駅

現金出納社員

議員・職員のための 「政策議会」をめざして ～一般質問を活用し議員活動を検証する～



講師：土山 希美枝【法政大学法学部教授】

北海道生まれ。2000年法政大学大学院社会科学部政治学専攻博士課程修了。政治学博士。龍谷大学政策学部教授を経て2021年4月より法政大学法学部教授。著書に「市民と自治体の協働研修ハンドブック」（公人の友社）、「地域公共政策をになう人材育成」（日本評論社）、「対話と議論で〈つなぎ・ひきだす〉ファシリテート能力ハンドブック」（公人の友社）等多数。

先着30名様限定

※ホームページもしくはFAXからのお申込みをもって、受付完了とさせていただきます。
※お電話等での席の確保は出来かねますのでご了承ください。

7月19日(水) 10:00～17:00 in 東京

政策議会と一般質問 議員と議会の「成果」を考える

1. 「政策議会」の基礎理論
2. 一般質問の機能と制度（議員にとっての一般質問、議会にとっての一般質問まとめ）
3. 一般質問を機能させるために（論点を絞る／事実を厚くする／問いたです）
4. 政策議会の「資源」と「成果」
5. 議会と議員の「成果」を市民と共有するために

議員活動の対話型検証 事例と対話でめざす議員力の向上

1. 自己紹介と「議員活動をめぐる疑問や悩み」の紹介
2. 「議員活動をめぐる疑問や悩み」の検証（1）
3. 「議員活動をめぐる疑問や悩み」の検証（2）
4. 「議員活動をめぐる疑問や悩み」の検証（3）
5. 共有とまとめ



このセミナーの注意事項【※必ずお読みください】

- ・ 事前に、googleフォームで「議員活動をめぐる疑問や悩み」を入力していただきます（参加者と講師にはその内容を守秘し、本研修以外の場で用いないことを求められます）。
- ・ 時間の制約から、「疑問や悩み」のすべてを取り上げることができない場合があります。また、類似の「疑問や悩み」は一括して検討する場合があります。
- ・ 講師が「正解」を示すのではなく、参加者同士の事例や対話を通じて自ら発見していく演習的な「対話型検証」がこの講座の目的です。

(株) 廣瀬行政研究所

研修報告書

焼津市議会議長 様

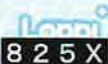
議員氏名 秋山博子

令和 5 年 7 月 19 日 下記のことについて、研修に参加したため、概要について報告いたします。

研修名	「政策議会をめざして～一般質問を活用し議員活動を検証する～」
研修の目的	議会における議員活動として一般質問の意義・役割を改めて確認し、議員力を高めたい。(主催／廣瀬行政研究所、講師／法政大学法学部・土山希美枝氏)
所 感 <u>(1) 政策議会と一般質問～議員と議会の成果を考える</u> これまで毎回一般質問に立ってきたが、思うような答弁が引き出せずに、議論の工夫や事前の調査が足りなかったのかと力不足を痛感することが多い。土山さんの講義は数年前に一度受講しており今回も熱血講義だった。一般質問は政治家であり議会の一員である議員の知見と活動の集約である、という冒頭の一言からして、引き込まれ、身が引き締まる。では、議会にとっての一般質問とは何か。まず、政策には「正解」はないから「決断」というきっかけが重要で、自治体の決断の権限は最終的には議会にある。つまり意思決定できるのは議会の議決のみという仕組み。一般質問は自治体の政策を間接的に制御する機会と言える。ゆえに、一般質問は議会本来の仕組みに必要。議員の成果は議会の成果、なのである。さらに、一般質問はまず監査機能がありその上に提案機能がある、監査機能のない提案は単なる思いつき質問、困り事イコール一般質問ではない、と。そして最後、もしゼロ回答だとしても行政の見解を議事録に残しておくことに意味がある、と言われた。一般質問の重要性を痛感する。 <u>(2) 議員活動の対話型検証～事例と対話でめざす議員力の向上</u> 一般質問の組み立てに際し「論点を絞り、事実を厚くし、問いたです」ための「論点整理シート」の活用や情報収集方法など、技術的な助言もいただく。後半、参加議員同士のグループワークでは他市町の議会でのルールなど意見交換することが出来た。 今後の参考となる事項 ●一般質問の意義を認識することができたとともに、政策の意思決定の場にいることの責任の大きさを痛感した。毎回ギリギリまで調べて文献にもあたり組み立ててはいるが、時間切れになってしまうことも多く、次回は「論点整理ノート」を活用してのぞみたい。 ●政策議会をめざす上で、一般質問を議員一人のものにしないという視点はとても重要な指摘だと思う。県内他市町でいくつかの議会が土山さんの研修を実践していると聞く。焼津市議会全議員で受講できたらどんなに良いかと感じた。	

* 上記に書ききれない場合は、適宜別紙を添付してください。

* 参考資料等がある場合は、添付してください。



インターネット受付 払込受領証（お客様控え）

Customer Copy

受付日時 2023年 10月 18日 時間 21時 22分

受付店舗 20327-5

焼津登呂田

申込No. 2032772917693097

お申込商品代金 5,220円

受付番号: 550147

お客様氏名: アキヤマヒロコ 様

09099178760

合計金額 5,220円

ログインシチケットを確認ください

発行者 お問合せや領収書のご依頼は下記までご連絡ください

お問合せ先: Peatix

電話番号: 0120-478-061

メールアドレス: peatix@peatix.com

お問合せ受付時間: 10:00-18:00

ホームページ: <http://ptix.co/ticket>

【お申込内容】

お名前: アキヤマ ヒロコ

イベント名: 第12回女性議員パワーアップ集中講座

チケット名: 議員（非会員）オンライン参加

※本領収書はチケットではありません。

※チケットは5分ほどでPeatixアプリ、パソコンの画面上に表示されます。

※スマートフォンをご利用の場合、アプリ (Peatix) をダウンロードし、

ログイン後チケットのお受け取りをお願いします。

※パソコンをご利用の場合、Peatixページにアクセスし、ログイン後

マイチケット画面からチケットのお受け取りをお願いします。

Peatixサイト (<https://peatix.com/dashboard>)※詳細は<http://ptix.co/ticket>をご覧ください。

全国フェミニスト議員連盟

第12回 女性議員パワーアップ集中講座

今年は秋に開催、オンライン併用です。参加には、申込みと参加費の事前振込が必要です。

【日時】2023年10月23日(月) 10:00~17:00(受付開始 9:30)

【会場(予定)】衆議院第二議員会館 1階 多目的会議室
(定員 141名)

【参加費】会 員:議員 3,000 円 (町村議員 2,000 円)
市民 1,000 円

非会員:議員 5,000 円 市民 1,500 円
<オンライン参加・部分参加も同額です>

【お申込み】10月18日(水)まで

携帯なら
こちらから

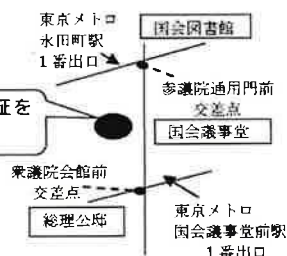


パソコンからのお申込みなら

<https://peatix.com/event/3686510/view>

会場参加の方も事前の申し込みと peatix での支払いをお願いします

お問い合わせ先:info17@afer-fem.org



《プログラム》

10:00~12:00 講座Ⅰ LGBT 理解増進法の行方~自治体議員に求められる見識~

講師: 一般社団法人 LGBT 法連合会代表理事/
大手前大学国際看護学部教授 藤井ひろみさん
全国フェミニスト議員連盟会員 依田花蓮さん

12:00~13:00 休憩(昼食) 議員会館の食堂・コンビニなどをご利用ください

13:00~14:45 講座Ⅱ どうなる介護保険制度-その課題と問題点

講師: 市民福祉情報オフィス・ハスカップ主宰 小竹雅子さん
ホームヘルパー国賠訴訟原告 伊藤みどりさん

15:00~16:45 講座Ⅲ 困難な問題を抱える女性への支援に関する法律

~自治体はどう取組んでいくか~

講師: お茶の水女子大学名誉教授 戒能民江さん
婦人保護施設慈愛寮元施設長/
一般社団法人Colabo理事 細金和子さん

問い合わせ先 info17@afer-fem.org

全国フェミニスト議員連盟 事務局

研修報告書

焼津市議会議員 様

議員氏名 秋山博子

令和 5 年 10 月 23 日 下記のことについて、研修に参加したため、概要について報告いたします。

研修名	「女性議員パワーアップ集中講座」
研修の目的	LGBT 理解増進法、介護保険の改正、女性支援法など、今注目すべき課題に地方自治体議員としてどう取り組むべきか学びたい。（主催／全国フェミニスト議員連盟）

所 感

（１）LGBT 理解増進法の行方～自治体議員に求められる見識（講師／大手前大学国際看護学部・藤井ひろみ氏、連盟会員・依田花蓮氏）

冒頭、性の構成要素についてレクチャーがあり、理解増進法にかかるこれまでの議論の流れを説明いただく。続いてトランス女性が登壇し、ご自身が受けた数々のヘイト被害とともに理解増進法が差別増進法になってしまったと指摘。自治体議員には「LGBT 当事者にとっての環境整備が後退しないように、一部の人が排除されないように、注視してほしい」と求められた。

（２）どうなる介護保険制度～その課題と問題点（講師／ハスカップ主宰・小竹雅子氏、ホームヘルパー国賠訴訟原告・伊藤みどり氏）

現場の課題として一番に人手不足を挙げられた。事業所倒産件数が増えており、ゼロ時間契約・出来高払いの例、有効求人倍率は 2022 年で 15 倍以上（地域によっては 30 倍）という実情である。また、国の介護保険制度の説明が微妙に変わってきていると指摘。財源を見直そうという動きにも警戒が必要で、それまでの「給付」が「事業」になり、その事業の財源には介護保険料が使われてしまうと危機感を持って訴えた。

（３）困難な問題を抱える女性への支援に関する法律～自治体はどう取り組んでいくか（講師／お茶の水女子大学・戒能民江氏）

次年度 4 月 1 日から施行となる新法。法律制定までの動き、および新法のポイントを説明いただく。女性支援の理念が初めて明記され、相談に来るのを待つのではなく発見して支援に繋ぐこと、集团的支援ではなく個別の支援重視に変わるなど、説明いただく。

今後の参考となる事項

●LGBT・介護・女性支援、いずれもこれまで議会で取り上げてきたものの、複雑な制度に理解が追いつかず、中途半端であったと思う。現場の当事者の声を少しでも集めて議員活動に繋げたい。

* 上記に書ききれない場合は、適宜別紙を添付してください。

* 参考資料等がある場合は、添付してください。

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
05-11-21	23152	カード 電信振替
記号	番号	
*****	****9321	
取扱番号	お取引金額	
N072	*5,000	
	残高	
	*509	
振替先 10180 35419001 (〇一八 3541900)		
受取人名: センコクシチタイギンキ " ヨウサ" イセイシ" シュケンキ		
料金 *100 円		
依頼人名: アキヤマ ヒロコ		
郵便局でゆうちょ Pay キャンペーン実施中!!		

ご利用いただきましてありがとうございます。

ゆうちょ銀行

全国自治体議員行財政自主研究会 2023 年度 第 2 回オンライン研修会のご案内

2023 年 11/23 (木・祝) 14 時 ~ 16 時

●**テーマ：「ヤングケアラー支援のこれから」**

●**講 師：竹村雅夫さん (神奈川県藤沢市議会議員・副議長)**

ヤングケアラー問題に長く取り組み (社) 日本ケアラー連盟の調査も主導。第 9 次の介護保険における支援の位置付け、地域包括センターの可能性、全国の先進事例などご講義いただきます。

●**会 場：オンライン開催 (zoom)**

●**参加費：5,000 円**

☆参加方法 (zoom を使って開催します)

当日 13:45 頃にリンク先を ML に発信します。

☆参加費の振込先 (開催日前にお振込をお願いします)

ゆうちょ銀行〇一八 (ゼロイチハチ) 支店 普通 3541900

<不明な点は 2023 年度世話人にお問い合わせください>

・さいたま市議・高柳俊哉

090-8645-9616

toshiyat@tbm.t-com.ne.jp

研修報告書

焼津市議会議長 様

議員氏名 秋山博子

令和 5 年 11 月 23 日 下記のことについて、研修に参加したため、概要について報告いたします。

研修名	「ヤングケアラー支援のこれから」
研修の目的	学校教諭時代にヤングケアラー支援を始めた現職市議会議員から、これから求められる支援の方向を学びたい。(主催／全国自治体議員行財政自主研究会、講師／神奈川県藤沢市議会議員・竹村雅雄氏)
所 感 講師の竹村議員は小学校の教諭だった時、ある少女と出会ったことで子どもを見る目がガラッと変わったのだと語り始めた。宿題を忘れたり、学校に遅刻したり休みがちだったり。でもそれは、「困った子」ではなく「困りごとを抱えた子」なのだと。 講義は①ヤングケアラーとは②親御さんの思い・本人の思い③藤沢市のヤングケアラー調査とその後④藤沢市のヤングケアラー支援⑤なぜヤングケアラーが生まれるのか⑥介護者本人の人生の支援⑦これからの課題、というプログラム。 ヤングケアラーが受ける影響は、例えば介護を担うことで多くのことを学ぶ、人間的な成長につながる、などプラスもあるが、一方で、役割や責任がその年齢に釣り合いなものであるとき、心身の発達や学習、人間関係などに影響を受ける、進学や就職・結婚など自らの社会生活や人生設計に影響を受けるなど深刻。時に「老人を若者が世話したり介護したりするのは当たり前、何が問題なのか？」という声も聞こえてくるが、美談で済ませていいのだろうか。 藤沢市では各学校に調査を依頼し、政策立案につなげていった。ある学校の校長は、ヤングケアラー調査は「子どもをどう見るか」を考える大切なきっかけになる、と語ってくれたという。多忙を極める学校にはその「気づき」を支援に繋ぐことをお願いしている。2020 年 8 月全国で初めて埼玉県がヤングケアラー支援の条例を制定した。他市町にも整備の動きが広がっており、藤沢市では議員提案で条例を準備中とのことである。 今後の参考となる事項 市民から相談を受けながら、もしかしたら同居する子どもがヤングケアラーになっているのではないかと、本来の相談とはまた別の課題が潜んでいるように感じることもある。個人モデルから社会モデル（人権モデル）へ。親を責めるというのではなく子どもが選択できるような支援のメニューが準備できると良い。 ●実体を調査する（藤沢市では学校教諭の認識と実体がかげ離れていたことがわかった） ●焼津市の支援の現状を確認する ●支援条例について可能性を調べる	

* 上記に書ききれない場合は、適宜別紙を添付してください。

* 参考資料等がある場合は、添付してください。

2023年 6月 3日(土)

領 収 証 様

秋山博子

¥1,584-

上記正に領収しました(消費税等

株式会社 コハマ小川店

静岡県焼津市小川3976

電話<054>656-0

¥144-を含みます)

※保管上のお願

財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0003-3709-1719

現計 ¥1,584
(消費税等 ¥144)

2023年 6月 3日(土) 10:50 No:0003

4515152000496

0001ワイス用紙EC A4 500枚入

単720× 2個 ¥1,440

小 計 ¥1,440
外税対象額 10.00% ¥1,440
外税 10.00% ¥144
合 計 ¥1,584
(内消費税等 ¥144)



A2023060300031718A

「軽」は軽減税率(8%)対象商品です

【返品交換について】

返品交換は、14日以内に必ずこの

レシートをご持参ください。

但し、開封品・取寄せ品・別注品・

お菓子、及びクレジットを除く電子

決済は返品対象外です。

販売:00000076:76

責No:00000001:責任者1

取引No1718 2点買

ご利用明細



静岡銀行

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年	月	日	振替先店番・科目・口座番号	
05	04	27		127
銀行番号	店番号	科目	口座番号	
0149	0112	10	0148***	
お取扱店	お取引内容	お取引金額		
0161	お引出し	¥66,000		
お取扱枚数	*****			
	おつり	残	高	

キャッシング	手数料	時刻	お取扱い できない場合	
	¥550	15480383		

お振込先明細・ご案内

ミス`ホ
ウチサイワイチヨウ
普通 1598455
カ)シ`シ`ツウシンシャ 様

アキヤマ ヒロコ 様
TEL054-628-5906

06.520.38 ⑩ (裏面もご覧ください)

ご利用明細



静岡銀行

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年	月	日	振替先店番・科目・口座番号	
05	11	10		127
銀行番号	店番号	科目	口座番号	
0149	0112	10	0148***	
お取扱店	お取引内容	お取引金額		
0161	お引出し	¥66,000		
お取扱枚数	*****			
	おつり	残	高	

キャッシング	手数料	時刻	お取扱い できない場合	
	¥440	12390143		

お振込先明細・ご案内

ミス`ホ
ウチサイワイチヨウ
普通 1598455
カ)シ`シ`ツウシンシャ 様

アキヤマ ヒロコ 様
TEL054-628-5906

06.520.38 (裏面もご覧ください)

〒425-0071

静岡県焼津市三ヶ名 8 1 5 - 1

No.11

秋山 博子

様

お客様番号 056-033689

領収証

秋山 博子

様

領収金額 66,000円
(消費税等 6,000 円を含む)

領収日 R5.4.27
領収番号 4024238

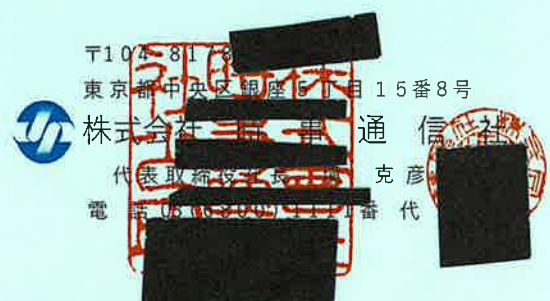


期 間 令和 5年 4月 1日~令和 5年 9月 30日

▼この件についてのお問い合わせ先
静岡総局 (TEL:054-252-1823)

種類	配信先 (敬称略)	数 量	月 額	月数	領収金額
JAMP (時事行財政情報モニタ)	秋山 博子	1	10,000	6	60,000
		10%	【対象金額】 【消費税等】		60,000 6,000

上記の通り領収いたしました。



静岡県焼津市三ヶ名 8 1 5 - 1

秋山 博子

様

お客様番号 056-033689

領 収 証

秋山 博子

様

領収金額 66,000円
(消費税等 6,000 円を含む)

領収日 R5.11.10

領収番号 4071607

期 間 令和 5年 10月 1日~令和 6年 3月 31日

▼この件についてのお問い合わせ先
静岡総局 (TEL:054-252-1823)

種類	配信先 (敬称略)	数 量	月 額	月数	領収金額
JAMP(時事行財政情報モタ)	秋山 博子	1	10,000	6	60,000
		10%	【対象金額】		60,000
			【消費税等】		6,000

上記の通り領収いたしました。



〒104-8173

東京都中央区銀座5丁目15番8号

株式会社三井通信

代表取締役 長 克彦

電話 03-6261-1111 番代

JIAMP

About iJAMP

ログイン (../)

無料トライアル (/ps/inq/index.php?Qclass=trial)

お問い合わせ (/ps/inq/)

 時事通信社

インターネット行政情報モニター

JIAMP

「新聞に出ていない」行政情報を
行政実務者の視点でお届けします！

見やすい！探しやすい！！

すべてが新しい



[illegible]

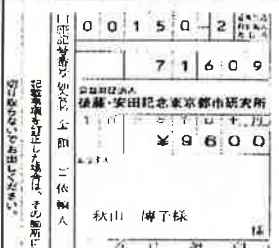
iJAMP Contents

行政実務者が
「今」必要な情報
だけ!
行政トレンドがわか
ります

注目の新コンテンツ!

「あなた」の仕事
に役立つ、

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
05-03-07	23075	A93110004
取扱店	ヤイツ	
払込口座	00150-2	71609
払込金額	*9,600	料金 *0
		
振替受付票		
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)		
記号番号	*****	*****9321
残高		*43,527
5月3日～5日は、ゆうちょのほぼすべてのサービスを終日休止します		

請求書

▲切り離してください。

〒425-0071

静岡県焼津市三ケ名815-1

秋山 博子 様

お客様番号 003693

公益財団法人

後藤・安田記念東京都市研究所

理事長 小早川 光郎

〒100-0012

東京都千代田区日比谷公園1-3 市政会館

Tel 03-3591-1262 (直通)

Fax 03-3591-1266

URL <http://www.timr.or.jp>E-mail toshimondai@timr.or.jp

R6 年 3 月 1 日

『都市問題』をご購読下さり厚く御礼申し上げます。次年度も引き続きよろしくお願いいたします。
誌代は「前納」となっております。下記の通りご請求申し上げますので、折り返しご送金下さいますようお願いいたします。なお、原則として途中解約による返金には応じられません。

請求金額 ￥9,600- (消費税込み)

上記の通り御請求申し上げます。

内訳 『都市問題』第114巻第4号～第115巻第3号
(2023年4月～2024年3月)

★購読中止の場合はご連絡をお願いいたします。ご連絡がない場合は「継続」とさせていただきます。

★振込は上記郵便局口座または下記銀行口座へお願いいたします。

「みずほ銀行新橋支店(普) 210521 公益財団法人 後藤・安田記念東京都市研究所」(手数料はお客様のご負担)

公益財団法人 後藤・安田記念東京都市研究所



> ENGLISH > お問い合わせ

文字サイズの変更・ 大 中 小 検索

トップ

Top

研究所案内

About

調査研究

Research Programs

書籍販売

Publications

市政専門図書館

Library

賃貸オフィス

Rent Office

市政会館

Office Building

ホーム > 出版物のご案内 > 月刊誌『都市問題』最新号のご紹介

書籍販売

- おすすめの本
- ご注文について
- 月刊誌『都市問題』
 - バックナンバー
 - 定期購読の申し込み
- 「都市問題」公開講座ブックレット
- 都市調査報告
- 都市問題研究叢書
- 単発刊行物
- 後藤新平生誕150周年記念関連
- 創立記念出版物

図書・雑誌論文検索(OPAC)

市政専門図書館の図書と雑誌論文を検索するサービス

デジタルアーカイブス

市政専門図書館の所蔵する資料をデジタル画像で閲覧できるサービス

東日本大震災の情報

震災復興・防災に関する論文やリストなど

お買い物かご

商品数: 0点

合計: 0円

お買い物かごを見る

出版物のご案内

月刊誌『都市問題』とは

本財団の機関誌『都市問題』（創刊1925年・月刊）は、地方自治や広く都市にかかわる問題を特集して、社会に問題を提起し、議論の場を提供しています。タイムリーなテーマを扱う特集1と、じっくりと問題を掘り下げる特集2を中心とする構成で、学問とジャーナリズムが共存する稀有な月刊誌として、専門家から高い評価を得ています。

毎月1日発行

2019年9月号まで

定価 1部: 785円 (本体価格714円)

2019年10月号から

定価 1部: 825円 (本体価格750円)

雑誌コード: 06677 B5判

月刊誌『都市問題』最新号のご紹介

月刊誌『都市問題』

第 115 巻 第 4 号 / 2024年04月号

購入する



最新号

特集1: からだの自己決定権をめぐる

特集2: 障害者の活躍と社会

→ 特集のことは

内 容

2024.04 第 115 巻 第 4 号

巻頭言 ふさわしい関わりを学べる、わずかな時間を

執筆者 齋藤 陽道

サイトウ ハルミチ

役職 写真家、エッセイスト

2024.04 第 115 巻 第 4 号

論文 産む・産まないと女性のからだの自己決定権をめぐる

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
06-03-1223075	A93280004	
取扱店	ヤイツ	
払込口座	00880-0	92327
払込金額	*8,500	料金 *0
振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)		
記号番号 ***** 残高 *****		
通帳・カードの磁気修復や担保定額・定期貯金のお手続きも A T M で！		

令和 6 年 3 月 3 日

秋山 博子 様

〒460-0002 名古屋市中区丸の内 3-7-9

チサンマンション内第 2 303

全国市民オンブズマン
包括外部監査評価班 新海 聡

請 求 書

下記のとおり、ご請求申し上げます。

品 名	単価 (消費税 10% 込)	数量	合計金額 (税込)
2023 年版 包括外部監査の通信簿	6,000 円	1	6,000 円
2023 年版全国大会資料集	2,500 円	1	2,500 円
合 計			8,500 円

※ 代金は、下記①②のいずれかへ振込送金願います。なお、領収証は振込時の金融機関の振込金受取書等をもって代えさせていただきますので、ご了承ください。

※ ①への送金は申込書または書籍とともにお送りした郵便振替用紙 (通常払込料金加入者負担) をご利用いただけます。

(送金先) ① 郵便振替口座 00880-0-92327 全国市民オンブズマン連絡会議事務局

② 中京銀行大津橋支店 (103) 普通預金 No. 1168024

口座名 全国市民オンブズマン包括外部監査評価班 新海 聡 (シンカイ サトシ)

注) ②への送金の場合は、先頭から 12 文字以内で振込人名義 (申込者名・自治体名等) が特定できるように願います。手続上不可能な場合は、必ず振込通知を送付 (郵送または F A X) 願います。

240308

2023年版

包括外部監査の通信簿

**令和4年度監査報告書と
自治体の令和2年度監査報告活用度**

2023年 9月

全国市民オンブズマン連絡会議

包括外部監査評価班

ISBN 978-4-904407-50-9
C3031 ¥5454E



定価（本体 5454円＋税）



2023年版 包括外部監査の通信簿

令和 4 年度監査報告書と自治体の令和 2 年度監査報告活用度

2023年 9 月23日 第 1 版第 1 刷発行

編 者 全国市民オンブズマン連絡会議 包括外部監査評価班
(代表者 光成卓明)

発 行 全国市民オンブズマン連絡会議
(発行協力 特定非営利活動法人 情報公開市民センター)

全国市民オンブズマン連絡会議事務局
〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 3-7-9
チサンマンション丸の内第 2-303
電話 052-953-8052
FAX 052-953-8050
<http://www.ombudsman.jp/>

ISBN 978-4-904407-50-9 Printed in Japan

240308

第30回全国市民オンブズマン仙台大会 2023

デジタルトランスフォーメーション

D X ってなんだ？

退化する情報公開

日時：2023年9月23日（土）～24日（日）

会場：仙台弁護士会館

+ Zoomウェビナー

全体報告資料

政務活動費・包括外部監査

デジタル情報公開度調査結果

地域活動報告

2023 年

全国市民オンブズマン連絡会議

ISBN 978-4-904407-51-6
C3031 ¥2272E



9784904407516

定価(本体 2272円+税)



1923031022720

第30回 全国市民オンブズマン仙台大会 2023

資料集

発行日：2023年9月23日

発行：全国市民オンブズマン連絡会議

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-7-9
チサンマンション丸の内第2 303号

定価 2500円